

JIS

吹込み用繊維質断熱材

JIS A 9523 : 2023

(JTIA/JSA)

令和 5 年 3 月 20 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 建築技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	清 家 剛	東京大学
(委員)	鹿 毛 忠 継	国立研究開発法人建築研究所
	勝 俣 英 雄	一般社団法人日本建設業連合会 (株式会社大林組)
	嘉 藤 鋭	独立行政法人住宅金融支援機構
	釘 宮 悦 子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	輿 石 直 幸	一般社団法人日本建築学会 (早稲田大学)
	清 野 明	一般社団法人住宅生産団体連合会 (三井ホーム株式会社)
	田 辺 新 一	早稲田大学
	永 井 香 織	日本大学
	萩 原 伸 治	一般財団法人建材試験センター
	原 智 彦	断熱・保温規格協議会
	藤 野 珠 枝	主婦連合会 (藤野アトリエ一級建築士事務所)
	山 田 剛	国土交通省大臣官房官庁営繕部
	吉 田 可保里	T&T パートナーズ法律事務所

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 58.10.1 改正：令和 5.3.20

官 報 掲 載 日：令和 5.3.20

原 案 作 成 者：一般社団法人日本保温保冷工業協会

(〒111-0053 東京都台東区浅草橋 1-10-7 信成ビル TEL 03-3865-0785)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 050-1742-6017)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 松橋 隆治)

審議専門委員会：建築技術専門委員会 (委員長 清家 剛)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 種類	3
5 性能	10
6 試験	18
6.1 試験体	18
6.2 密度	18
6.3 熱伝導率	18
6.4 ホルムアルデヒド放散特性	19
6.5 吸湿性	21
6.6 耐着火性	21
6.7 防火性	21
6.8 防かび性	21
6.9 はっ水性	21
6.10 外観	22
7 検査	22
7.1 検査の種類及び検査項目	22
7.2 判定基準	22
8 表示	22
9 施工マニュアルの提供	23
附属書 A (規定) 吹込み用断熱材の密度試験方法	24
附属書 B (規定) 耐着火性試験方法	28
附属書 C (規定) 防火性試験方法	32
附属書 D (規定) 防かび性試験方法	34
附属書 E (規定) はっ水性試験方法	40
附属書 F (参考) 技術上重要な改正に関する新旧対照表	42
解 説	44

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般社団法人日本保温保冷工業協会（JTIA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS A 9523:2016** は改正され、この規格に置き換えられた。

なお、令和 6 年 3 月 19 日までの間は、産業標準化法第 30 条第 1 項等の関係条項の規定に基づく JIS マーク表示認証において、**JIS A 9523:2016** を適用してもよい。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

吹込み用繊維質断熱材

Loose fill thermal insulation materials

1 適用範囲

この規格は、主に建築物の小屋裏などに断熱を目的として現場施工する吹込み用繊維質断熱材（以下、吹込み用断熱材という。）について規定する。

なお、技術上重要な改正に関する旧規格との対照を、**附属書 F** に示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS A 0202 断熱用語

JIS A 1321 建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法

JIS A 1412-2 熱絶縁材の熱抵抗及び熱伝導率の測定方法—第2部：熱流計法（HFM法）

JIS A 1901 建築材料の揮発性有機化合物（VOC）、ホルムアルデヒド及び他のカルボニル化合物放散測定方法—小形チャンバー法

JIS A 1902-4 建築材料の揮発性有機化合物（VOC）、ホルムアルデヒド及び他のカルボニル化合物放散量測定におけるサンプル採取、試験片作製及び試験条件—第4部：断熱材

JIS A 5430 繊維強化セメント板

JIS A 6901 せっこうボード製品

JIS G 3555 織金網

JIS G 4305 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯

JIS K 0557 用水・排水の試験に用いる水

JIS K 8102 エタノール（95）（試薬）

JIS K 8121 塩化カリウム（試薬）

JIS K 8263 寒天（試薬）

JIS K 8355 酢酸（試薬）

JIS K 8545 硝酸アンモニウム（試薬）

JIS K 8824 D(+)-グルコース（試薬）

JIS K 8978 硫酸鉄（II）七水和物（試薬）

JIS K 8995 硫酸マグネシウム七水和物（試薬）

JIS K 9007 リン酸二水素カリウム（試薬）